

2020年 1月9日
九州電力株式会社
川内原子力発電所

試運用フェーズ3実施後の振り返り (2020年1月)

2019年10月から12月実施されました試運用において、弊社としても検査官殿の確認の視点や検査に必要な情報を理解することができました。今回の試運用を通じての弊社からの意見は以下のとおりです。

- 本店での日常検査が実施されましたが、本店は出張が多く担当者不在や、会議室の確保の関係もあり、事前に日時等を調整させていただき効率的に進めることができました。ただ、本店において現状、イントラで確認できないものに対する執務室や書庫へのフリーアクセスは、メーカの機密情報などや資料の検索性を考慮した場合、言って頂いた資料を提示するほうが効率的かと思います。
- 本店での検査の場合でも発電所対応が多い事案もあり、本店対応者が発電所へ出向いての検査が効率的な場合もありますので、事前に調整させていただきたいと考えます。
- 試運用フェーズ3も残り3カ月となりました。4月からの新検査制度の本格運用にむけて、コミュニケーションを取りつつ更なる相互理解を深め、疑問点や課題を解消することでスムーズな運用開始を図っていければと考えております。

以上